

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成24年12月27日 (2012.12.27)

【公開番号】特開2010-164050(P2010-164050A)

【公開日】平成22年7月29日 (2010.7.29)

【年通号数】公開・登録公報2010-030

【出願番号】特願2010-2464(P2010-2464)

【国際特許分類】

F 0 2 C 6/08 (2006.01)

F 0 2 C 7/05 (2006.01)

F 0 2 C 9/18 (2006.01)

【F I】

F 0 2 C 6/08

F 0 2 C 7/05

F 0 2 C 9/18

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月13日 (2012.11.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ガスタービン（20）の始動動作の熱遅れを緩和するシステム（10）であって、前記ガスタービン（20）の圧縮機（30）の上流に配設されており、それに流体連結されているハウジング（60）と、始動時に前記圧縮機（30）から第1の給気を受け取り、前記第1の給気を前記ハウジング（60）に送達し、その第1の端部（71）で前記圧縮機（30）の後部（33）の抽出点に連結され、且つ、その第2の端部（72）で前記ハウジング（60）に連結されている第1のシステム（70）と、前記圧縮機（30）の中間部（32）から第2の給気を除去し、前記第1のシステム（70）の始動に先立って、前記第2の給気を前記第1のシステム（70）の前記第1の端部（71）の近傍の前記抽出点の軸方向位置で前記第1のシステム（70）に送達する、前記抽出点の前記軸方向位置で前記第1のシステム（70）に結合されている第2のシステム（80）とを含む、システム（10）。

【請求項 2】

前記ハウジング（60）がフィルタハウジングを含み、前記第1のシステム（70）が連結されている吸気口（61）と、前記フィルタハウジングが前記圧縮機（30）と流体連通する際の経路である排気口（62）とを具備する、請求項 1 記載のシステム（10）。

【請求項 3】

前記第1のシステム（70）が、前記第1のシステム（70）の始動に先立って、前記第2の給気により温められる配管を含む、請求項 1 記載のシステム（10）。

【請求項 4】

前記第1のシステム（70）が入口抽気熱（IBH）システムを含む、請求項 1 記載のシステム（10）。

【請求項 5】

前記第２のシステム（８０）が、前記第２の給気を前記圧縮機（３０）の前記中間部（３２）の複数の軸方向位置（８３、８４）から除去し、前記中間部（３２）が前記後部（３３）の前方に配置されている、請求項１記載のシステム（１０）。

【請求項６】

前記第２のシステム（８０）が段間抽気システムを含む、請求項１記載のシステム（１０）。

【請求項７】

前記第２の給気が、前記第１のシステム（７０）経由で前記ハウジング（６０）に送達される、請求項１記載のシステム（１０）。

【請求項８】

前記第２の給気が、前記第１のシステム（７０）経由で、前記ガスタービン（２０）を取り巻く雰囲気へ放出される、請求項１記載のシステム（１０）。

【請求項９】

圧縮機（３０）と、前記圧縮機（３０）の上流に配設されており、それに流体連結されているハウジング（６０）とを含む、ガスタービンの始動動作の熱遅れを緩和するシステム（１０）であって、

その第１の端部（７１）で前記圧縮機（３０）の後部（３３）の抽出点に、その第２の端部（７２）で前記ハウジング（６０）に連結されており、始動時に前記圧縮機（３０）から第１の給気を受け取り、前記第１の給気を前記ハウジング（６０）に送達する、入口抽気熱（IBH）システム（７０）と、

前記抽出点の軸方向位置で、その前記第１の端部（７１）に隣接した前記IBHシステム（７０）に結合されており、前記圧縮機（３０）の前記後部（３３）の前方にある、その中間部（３２）から第２の給気を除去し、前記IBHシステム（７０）の始動に先立って、前記抽出点の軸方向位置に隣接した前記IBHシステム（７０）に前記第２の給気を送達する、段間抽気システム（８０）と
を含む、システム（１０）。

【請求項１０】

圧縮機（３０）と、前記圧縮機（３０）の上流に配設されており、それに流体連結されているハウジング（６０）とを含む、ガスタービン（２０）の始動動作の熱遅れを緩和する方法であって、

前記圧縮機（３０）の動作を開始するステップと、

前記圧縮機（３０）の中間部（３２）から加温空気を除去するステップと、

その第１の端部（７１）で前記圧縮機（３０）の後部（３３）に、その第２の端部（７２）で前記ハウジング（６０）に連結されている、前記第１の端部（７１）に隣接した入口抽気熱（IBH）システム（７０）に前記加温空気を送達するステップと、

前記圧縮機（３０）の後部（３３）における抽出点から高温給気を受け取り、前記高温給気を前記ハウジング（６０）に送達するために、前記IBHシステム（７０）を始動するステップと

を含み、

前記IBHシステム（７０）への前記加温空気の送達が、前記始動の前に前記抽出点の軸方向位置で実行される、方法。